

平成25年度 優良工事・優良業務表彰が行われる

平成24年度に完成した工事や業務のうち、優秀な成績や困難を克服するなど、顕著な業績をあげられた企業や技術者に対する局長表彰が7月17日に、事務所長表彰が19日に行われました。

工事では、「平成23年度越美山系瀬戸谷第1砂防堰堤工事」を施工した(株)山辰組が局長より表彰されました。また、優良工事の下請企業として揖斐昭和建設(株)が、優良工事技術者として「平成23年度越美山系宇津志谷第1砂防堰堤工事」を施工した杉山建設(株)の監理技術者中島義裕さんが、事務所長より表彰されました。

(優良業務の紹介は裏面)

出水にも負けず、急峻な地形も克服

優良工事:(株)山辰組

揖斐川町日坂(ひさか)地先の瀬戸谷(せとたに)で土石流による被害を軽減させるために、瀬戸谷第1砂防堰堤(堰堤高H=13.0m)を建設し平成24年12月に完成しました。

本工事は、土石流発生の危険がある溪流で且つ急峻で狭隘地形の現場において、河床部の施工が出水期に重なりましたが、資機材の配置を工夫し、施工管理や出来映えも非常によく、また、地元住民を対象とした見学会の開催など積極的に地元対応に務められたことが評価されました。



優良工事・優良業務表彰者の皆さん

出水に対応できる仮設の工夫より被害を最小減に

今回竣工した工事は、谷水の切回し仮設方法が重要な課題でした。出水時期の河川流量に対応した1.2m×1.2mの大型鋼製掛樋を設置し、本堰堤の施工箇所を通過させるなどの工夫をしました。また、砂防堰堤の施工が8割ほど進捗した頃に、仮締切の大型土嚢等が流され現場内に多量の土砂が流入する豪雨にみまわれましたが、現場で発生した岩石を利用して仮締切堤を構築していたのが功を奏し、現場の被害を最小に食い止める事ができました。



監理技術者
井上 勝彦さん



現場代理人
牧村 成さん

急斜面を豊富な経験で安全施工

優良工事の下請企業:揖斐昭和建設(株)

また、優良工事の施工に貢献された下請企業として、経験豊富な技術者の配置により、急峻な斜面等の掘削等において現場に即した施工方法の提案を行い、安全施工と良好な出来形の形成に貢献したことが評価されました。

現場に潜む危険を予測し安全施工

砂防堰堤の床掘りからコンクリート打設完了までの間、工事の進捗に伴って発生する問題や危険性等を元請会社と共に検討し先取り予測して、早めの対応策を講じることができたことで、担当工事を工期内に無事故で完了することができました。



主任技術者
吉村 直樹さん

独自に工夫した安全対策が評価

優良工事技術者:杉山建設(株) 中島義裕さん

本港市根尾宇津志(ねおうつし)地先の宇津志谷で土砂災害による被害を軽減させるために、宇津志谷第1砂防堰堤(堰堤高 H=13.0m)を建設する工事を行っています。

本工事は、砂防堰堤を完成させると共に、堰堤を新設する事により移転が必要となった簡易水道施設の工事を行うもので、少量多工種の現場において各作業が輻輳する中、施工体制と工程管理を十分把握し調整に努め、転落・滑落の防止や落石・崩壊に対し独自の安全対策を施し、他の工事の模範となったことが評価されました。

下請業者や資材業者との連絡調整に苦勞

管理用道路工事や浄水場工事などの多彩な工種がある中で、工事用道路は1箇所しかなく、道路勾配も16%と急な工事用道路でした。特に苦勞したことは、堰堤本体上流の施工箇所への資機材供給であった為、下請業者や資材業者との連絡調整や工事用道路の進入確保に苦勞しました。また、冬季においては降雪の日が多かったことで、除雪の日々が続きましたが、宇津志作業所一丸となり困難を乗り越えることが出来ました。工期も約1年近くありましたが、杉山建設のスタッフ・下請業者が頑張ってくれたおかげで無事故で工事が終わることが出来た事に感謝したいです。



監理技術者
中島 義裕さん

業務では、「平成24年度越美山系砂防データベース修正業務」を実施したアジア航測(株)岐阜支店が優良業務として、「平成24年度越美山系砂防事務所砂防設計資料作成業務」を実施したPS・メイホー設計共同体の矢野孝幸さんが優良業務技術者として事務所長より表彰されました。

積極的な創意工夫でシステムを提案

優良業務:アジア航測(株) 岐阜支店

本業務は、当事務所が保有する4種類のデータベースシステム等について情報更新を行うと共に、QRコードを利用した貸し出し処理や検索・閲覧のできる報告書管理システムの整備、既存ソフトを統合し利便性を向上させ、データのバックアップ機能を追加するもので、維持管理の容易性やデータ管理の確実性を向上させるために、積極的な提案・創意工夫を行い、システム改良や操作マニュアルの作成されたことが評価されました。

各システムのデータ連携に苦勞

本業務は単なるデータベースの作成業務ではなく、稼働中のGISや基幹データベースと連携したシステムの改修が必要でした。稼働中システムの構造やデータベースから、各システムがデータ連携するための方法を検討することは大変な苦勞がありました。システムの1つである報告書管理システムは、担当技術者が事務所の書庫に入り浸りになるほど通い詰めて検討した成果です。今後、色々な場面で使って頂けることを期待しています。



管理技術者
佐藤 厚慈さん

発注者の意図する資料を迅速に作成

優良業務技術者:

PS・メイホー設計共同体 矢野孝幸さん

本業務は、設計・調査業務の成果、工事に関する各種資料等の整理、工事発注計画に関連する概算数量等の資料作成、業務発注に必要な技術資料の作成及び、変更契約に必要な各種資料の作成等を行い、事務所の円滑な事業推進のため職員を支援するもので、業務の目的を踏まえ管理技術者を通じて発注者の意図を的確に把握し、現場条件、既存資料や設計基準を基に優れた資料の作成が評価されました。

成果をミス無く納期内に納めることを第一に

本業務は砂防設計に関する資料作成等を行ったものであり、業務内容は多種多様で、品質が確保された成果を納期までにミスなく提出すること、業務量の変動等の対応に大変苦勞しました。本業務で得た経験は、今年度も引き続き従事しておりますので、有効に生かしていきたいと思っております。最後に、管理技術者の土井を始め、担当者の(株)メイホーエンジニアリングの小澤氏や、応援の方たちと一緒に頂けた賞だと思い、大変感謝しております。

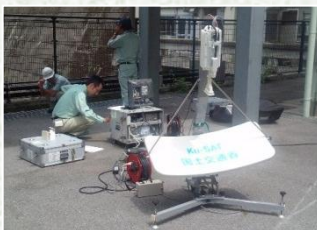


担当技術者
矢野 孝幸さん

災害時に備えた通信操作訓練に参加

7月17日に横山ダム管理支所において、災害発生時における通信機器操作の習熟を目的とした防災通信訓練が行われ、当事務所から3名が参加しました。

訓練中、機器故障トラブルもありましたが、臨機に対応することで、通信を確保することが出来ました。



Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)の設置通信訓練

各地で被害発生 大雨に注意を

東北・中国・北陸地方などで、集中豪雨による土砂災害や河川の氾濫などによる被害が多数発生しています。気象庁の発表する警報等の防災気象情報や地元自治体が発表する避難に関する情報等に注意していただき、川や崖など危険な場所には近づかず、早め早めの避難等を心がけてください。

土砂災害について啓発を行いました ～夜叉ヶ池伝説道中まつり～

7月27日に揖斐川町坂内の遊ランド坂内において夜叉ヶ池伝説道中まつりが開催されました。当事務所からはパネル・防災模型展示、東横山崩壊地の記録映像放映、簡易雨量計の製作体験などを通じて、土砂災害についての啓発活動を行いました。



防災模型展示の模様

合同安全パトロールを実施

7月22日に当事務所の現場安全協議会と、揖斐川流域で砂防工事を実施する建設会社で組織する砂防工事安全技術協議会による合同安全パトロールを開催しました。

今月の安全パトロールは通常的安全点検に加え、夏本番を迎え毎日暑い日が続いているため、各現場の熱中症対策について確認を行い、推奨される事項は各現場でも反映するように点検を行いました。



出張所での安全ミーティング



大井谷の現場に設置された手製ミスト冷却付き休憩小屋



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。

また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしております。

発行 国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: ibigawa-sabo@beach.ocn.ne.jp